

第26回 令和7年度
内燃機関六級海技士（機関） 第一種短期養成4.5ヶ月コース

募集要項

～ 機関士・機関長への道 ～

機関士や機関長になるために、社会人をはじめ高等学校卒業した方や同等の能力を有する18歳以上を対象にしたコースです。

本コースは、座学と社船実習（民間の商船）の訓練により、海運業界が求める専門技術や即戦力化に対応した「民間完結型の内燃機関六級海技士（機関）養成制度」を導入して行います。

座学2.5ヶ月と社船実習1.5ヶ月及び0.5ヶ月の工場実習を修了され、その後6ヶ月（有給休暇を除く）の乗船勤務を経て、身体検査基準に合格することで内燃機関六級海技士（機関）の免状が取得できます。



工場実習



社船実習船機関室



社船実習船

学科会場九州海技学院

社船実習船操舵室

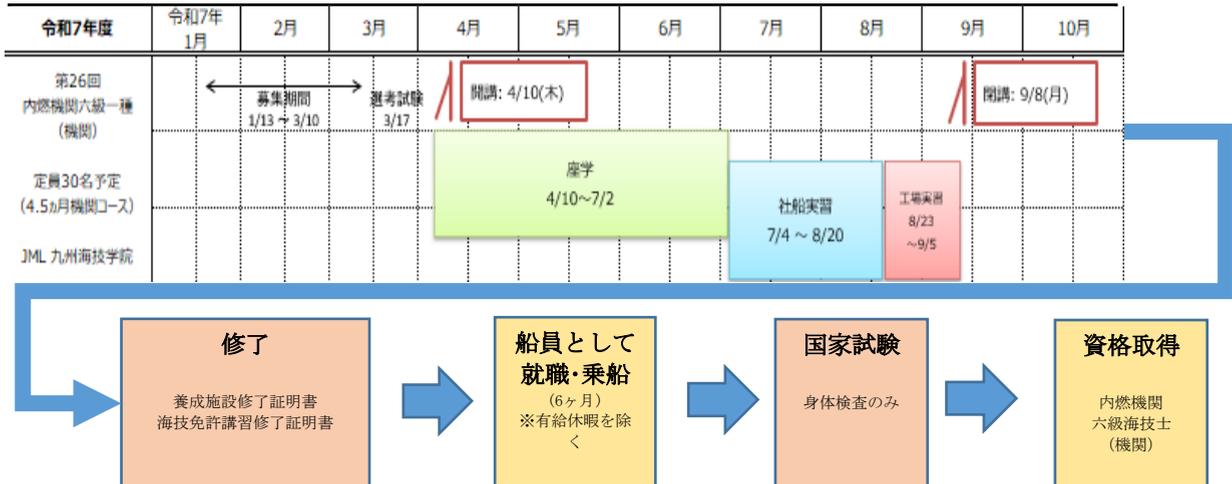


1. 募集課程・定員・履修期間

募集課程	定員	履修期間
内燃機関六級海技士（機関） 短期養成 4.5ヶ月コース	30名	4.5ヶ月

2. 履修方法

期間 4.5ヶ月 : 令和7年4月10日 ~ 令和7年9月8日（予定）



座学の2.5ヶ月は本校日本海洋資格センター九州海技学院にて実施し、社船実習の2ヶ月は民間の商船（実習船として認められた船舶）及び工場実習（指定の造船所）で実習教員（指導員として認められた機関士・機関長）の指導により実施する。

3. 入学資格

受講開始日までには18歳に達し、入学試験に合格した者

4. 特典

- ・在講中に海技免許講習が受講できる。
- ・修了後、6ヶ月（有給休暇を除く）の乗船勤務履歴で内燃機関六級海技士（機関）の受験資格が得られ、筆記試験免除で身体検査のみ受験し、合格すれば内燃機関六級海技士（機関）免状が取得できる。
- ・船員の「公共職業訓練等」の制度が利用できる。離職後雇用保険受給資格のある者は、公共職業訓練等の指示を受けることによって、受講中に失業保険や技能手当等の受給が可能。
- ・講習中に内燃機関五級海技士（機関）の筆記試験が受験できる（選択）。

5. 出願手続き

(1) 出願書類

- ① 入学願書 所定の願書を使用すること。(受講申込書、身上調査票)
- ② 健康診断書 所定の診断書を使用し、運輸局指定医の診断を受けること。
- ③ 写真8枚 3.0cm×2.4cm(最近3ヶ月以内に撮影・上半身脱帽正面)
※いずれも裏面に氏名を記入し、1枚は入学願書に使用
- ④ 卒業証明書または成績証明書(卒業証書のコピー可)
- ⑤ 本籍地記載の住民票(マイナンバー・住民票コードは未記載) 1通
※小型船舶免許講習を希望される方は以下の書類も必要となります。
 - ① 本籍地記載の住民票 1通
 - ② 写真 4枚(4.5cm×3.5cm)

(2) 入学選考料 11,000 円

次のいずれかでご納入願います

- ① 郵便払込用紙(同封の弊社専用紙)
- ② 銀行振込 北九州銀行 福岡支店
普通口座 5047861
名義 (株)日本海洋資格センター 代表取締役 中野 隆
カニホカイウシカセンター

(3) 出願方法

上記の出願書類を入学願書在中封筒に入れて、出願期間内に送る。
入学選考料振込の控え(コピー)も同封すること。

(4) 出願上の注意

- ① 入学願書は、本人自筆により楷書ではっきり記入すること。
- ② 提出書類は、黒のボールペンまたは黒のペンを使用すること。
- ③ 一度受理した出願書類および選考料は、理由の如何を問わず返還しない。
- ④ 定員になり次第、募集を締め切る。
※最小催行人数に達しない場合は、開講しない。
※船員手帳所持する方は雇止め手続きをお願い致します。

6. 入学試験

- ① 入学試験日 令和7年3月17日(月)
出願期間 令和7年1月13日 ~ 令和7年3月10日
※ 出願期間内必着で郵送すること。
- ② 試験内容 午前10時より筆記試験、その後引き続き面接試験
- ③ 試験会場 日本海洋資格センター 九州海技学院
熊本県宇城市三角町三角浦1193番地

7. 合格発表・入学手続き

- ① 合格発表 入学試験日の翌日に郵送にて通知する。
- ② 入学手続き 合格者に別途案内する。

8. 入学式

令和7年4月10日（木）

9. 受講料等

491,940 円（税込み）

《内訳》	授業料	310,800 円		《内訳》		
	実習・資格取得	82,590 円	→		救命講習	44,100
	乗船実習委託費	89,600 円			消火講習	10,100
	保険付保費				工場実習	20,500
	実習管理費				各種申請費用	7,890
	教本費	8,950 円			合計	82,590

(注1) 選考試験の結果、合格された方は入校日前日までに受講料等を納付願います。
なお、納付方法につきましては5.(2)と同じです。

(注2) 受講料等のほかに下記の別途費用が必要になります。（⑤⑥⑦は任意）

① 実習に必要な作業服等（安全靴は除く） 15,800 円

② 乗船実習のための移動費

③ 社船実習時の食費 60,000 円（1.5ヶ月分）

④ 宿泊費（乗船実習時を除く）

任意

⑤ 内燃機関五級海技士（機関）受験料	9,500 円
⑥ 一級小型船舶操縦免許受講料	141,000 円

10. 講習実施機関・お問い合わせ

株式会社 日本海洋資格センター（JML）九州海技学院

☎ 0964-52-2451 FAX 0964-52-3041